

新旧対照表

現 行	改定案																								
<p>1. 両病院を取り巻く現状と課題</p> <p>1 医療を取り巻く環境 (略)</p> <hr/> <p>3 阪神圏域の現状と課題 (略)</p> <p>キ. 兵庫県地域医療構想 ク. 阪神圏域の課題について (ア) 医療機関と医療機能 大学病院、県立病院等の高度専門、高度急性期の病院が旧阪神南圏域に集中しており、阪神圏域全体をカバーできるような医療提供体制、連携のあり方を考える必要がある。また、西宮市では周産期及び小児入院患者の圏域外への移動割合が高く、晩婚化の影響による高齢妊婦や各種合併症妊娠等のハイリスク妊産婦・新生児に対する医療需要が高まっている中で、産科・小児科の医療提供体制のあり方を考える必要がある。</p>	<p>1. 両病院を取り巻く現状と課題</p> <p>1 医療を取り巻く環境 (略)</p> <p>▶ <u>加えて、新型コロナウイルス感染症(COVI-19)への対策の充実が求められる中、感染症に対する医療提供体制の構築などを進める必要がある。</u></p> <hr/> <p>3 阪神圏域の現状と課題 (略)</p> <p>キ. 感染症医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次保健医療圏域別の新型コロナウイルス感染症(COVI-19)患者数が県内最多であった。 圏域内の入院受入医療機関で可能な限り対応したものの、ピーク時には他圏域へ受入調整を行う必要が生じた。 <p>【圏域別新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者 (令和2年5月末現在)】</p> <table border="1" data-bbox="1587 693 2715 882"> <thead> <tr> <th>圏域</th> <th>患者数</th> <th>圏域</th> <th>患者数</th> <th>圏域</th> <th>患者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阪神</td> <td>295人</td> <td>北播磨</td> <td>10人</td> <td>丹波</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>神戸</td> <td>279人</td> <td>播磨姫路</td> <td>42人</td> <td>淡路</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>62人</td> <td>但馬</td> <td>0人</td> <td>合計</td> <td>699人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ク. 兵庫県地域医療構想 ケ. 阪神圏域の課題について (ア) 医療機関と医療機能 大学病院、県立病院等の高度専門、高度急性期の病院が旧阪神南圏域に集中しており、阪神圏域全体をカバーできるような医療提供体制、連携のあり方を考える必要がある。また、西宮市では周産期及び小児入院患者の圏域外への移動割合が高く、晩婚化の影響による高齢妊婦や各種合併症妊娠等のハイリスク妊産婦・新生児に対する医療需要が高まっている中で、産科・小児科の医療提供体制のあり方を考える必要がある。<u>加えて、隣接圏域も含め人口集中地域を形成していることも踏まえ、感染症対応機能を充実・強化させる必要がある。</u></p>	圏域	患者数	圏域	患者数	圏域	患者数	阪神	295人	北播磨	10人	丹波	1人	神戸	279人	播磨姫路	42人	淡路	10人	東播磨	62人	但馬	0人	合計	699人
圏域	患者数	圏域	患者数	圏域	患者数																				
阪神	295人	北播磨	10人	丹波	1人																				
神戸	279人	播磨姫路	42人	淡路	10人																				
東播磨	62人	但馬	0人	合計	699人																				
<p>4 両病院の現状と課題 (略)</p> <p>カ. 課題 (ア) 県立西宮病院 (略)</p> <p>(イ) 市立中央病院 (略)</p>	<p>4 両病院の現状と課題 (略)</p> <p>カ. 課題 (ア) 県立西宮病院 (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>感染症患者と一般患者の動線を分けることが困難なことに加え、陰圧設備を備えた個室や診察室等がないなど、感染症患者の受け入れを想定した施設・設備となっていない。</u> <p>(イ) 市立中央病院 (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>感染症に対応する設計がなされておらず、感染症患者の受け入れを想定した施設・設備となっていない。</u> 																								
<p>5 課題への対応方針 (略)</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>◆ こうした現状や課題を踏まえ、今後も安定的・継続的に良質な医療を提供するため、両病院を統合再編して新病院を整備し、3次救急医療体制や防災機能の強化、人材育成機能の充実、医療需要が増加する疾患への対応など地域の基幹病院としての役割を果たす。</p> </div>	<p>5 課題への対応方針 (略)</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>◆ こうした現状や課題を踏まえ、今後も安定的・継続的に良質な医療を提供するため、両病院を統合再編して新病院を整備し、3次救急医療体制や防災機能<u>並びに感染症対応機能の充実・強化</u>、人材育成機能の充実、医療需要が増加する疾患への対応など地域の基幹病院としての役割を果たす。</p> </div>																								

現 行	改定案												
<p>2. 統合再編方針 2 統合再編新病院の基本方針 (略)</p> <p>エ. AI、ICTの活用 (略)</p>	<p>2. 統合再編方針 2 統合再編新病院の基本方針 (略)</p> <p>エ. <u>感染症対応機能の充実・強化</u> <u>阪神圏域における新型コロナウイルス感染症 (COVI-19) への対応状況を踏まえ、重症者等への対応を含め、感染症対応機能の充実・強化を図る。</u></p> <p>オ. AI、ICTの活用 (略)</p>												
<p>3. 診療機能等 (略)</p> <p>2 5事業への対応 ア. 救急医療 (略)</p>	<p>3. 診療機能等 (略)</p> <p>2 5事業への対応 ア. 救急医療 (略)</p> <p>・<u>西宮市が統合再編新病院の敷地内に設置する予定の救急ワークステーション※と連携し協力することで、救命率向上に取り組む。</u></p> <p>※ <u>救急ワークステーションとは、市が消防局の救急隊を配置し、医療機関と連携して運用するとともに、実習を行うことにより、救急隊員の知識と技術の向上を図るための施設</u></p>												
<p>3 在宅医療との連携 (略)</p>	<p>3 <u>感染症への対応</u> ▶ <u>感染症患者の受入機能の充実・強化を図るとともに、阪神圏域の第2種感染症指定医療機関である県立尼崎総合医療センターを始め、圏域内の医療機関との連携を推進する。</u></p> <p>4 在宅医療との連携 (略)</p>												
<p>6. 部門別基本計画 (略)</p> <p>2 病棟部門 (略)</p>	<p>6. 部門別基本計画 (略)</p> <p>2 病棟部門 (略)</p> <p>▶ <u>平常時は一般患者に対応しつつ、感染症流行時には感染症患者の受け入れが可能となるよう、一部の病棟の感染症対応機能を強化するとともに、専用 EV など感染症流行時の専用動線を確保する。</u></p>												
<p>15 感染対策部門 (略)</p>	<p>15 感染対策部門 (略)</p> <p>▶ <u>感染症患者が他の患者と交錯しない通路・専用入口並びに、陰圧設備を配した専用診察室・病室等を整備する。</u></p>												
<p>7. 情報システム・医療機器整備計画 (略)</p> <p>2 医療機器整備の基本方針 (略)</p>	<p>7. 情報システム・医療機器整備計画 (略)</p> <p>2 医療機器整備の基本方針 (略)</p> <p>▶ <u>感染症対応機能の充実・強化を図るため、必要な医療機器の整備を行う。</u></p>												
<p>用語集</p> <table border="1" data-bbox="154 1816 1454 1984"> <thead> <tr> <th></th> <th>用語</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さ</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table>		用語	内容	さ	(略)	(略)	<p>用語集</p> <table border="1" data-bbox="1501 1816 2789 1984"> <thead> <tr> <th></th> <th>用語</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さ</td> <td>新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)</td> <td><u>2019 年 12 月に中国の湖北省武漢市において確認された後、短期間で世界的に流行した感染症。新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) が原因。</u></td> </tr> </tbody> </table>		用語	内容	さ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	<u>2019 年 12 月に中国の湖北省武漢市において確認された後、短期間で世界的に流行した感染症。新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) が原因。</u>
	用語	内容											
さ	(略)	(略)											
	用語	内容											
さ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	<u>2019 年 12 月に中国の湖北省武漢市において確認された後、短期間で世界的に流行した感染症。新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) が原因。</u>											

